

検査（教研式NRT）を実施する。（第

5 学年の指導内容）

ウ 調査対象・実施時期

- 県内小学校第4・5 学年児童全員。

2月1日(金)～2月7日(木)

- 県内小学校第6 学年約1,000人児童。

5月7日(月)～5月18日(金)実施済

エ 「調査結果報告書」の刊行（5月）

(5) 刊行物の発行及び助成

- ① 指定研究会の「研究紀要」刊行
- ② 機関誌「研究集録第38号」刊行
- ③ 学習指導改善調査研究事業「報告書」

刊行

- ④ 各都市小教研の「研究紀要」刊行助成
- (6) 各種会議の開催
 - ① 評議員会：年2回（6月，2月）
 - ② 理事会：年11回(10月を除き毎月1回)
 - ③ 全県地区部長会：年1回（5月）
 - ④ 研究部会：必要に応じて随時
 - ⑤ 研究集録編集委員会：年5回
 - ⑥ 学習指導改善調査研究事業
 - 本部委員会：年2回（5月，3月）
 - 研究推進委員会：年9回
 - ⑦ 県費補助事業関係事務説明会：年1回

コ ラ ム

コスモスの教え

上越市立大和小学校 水 嶋 陸 男

コスモスは澄んだ秋空にすばらしく映える。春から夏にかけては他の雑草に紛れて目立たないが、秋口になると知らぬ間にしなやかな茎を伸ばし、その先に鮮やかな花をつける。風にゆらけている様は秋を楽しんでいるかのようである。「秋桜」の和名はあまり使われないが、花をめぐる日本人の感覚のすばらしさを証明するような名付けだと思う。

数年前、どうしたことか猫の額のような我が家の庭先に数本のコスモスが芽を出した。私は空の青に映え渡る姿を夢見て、せっせと世話をした。雑草を取り除き、肥料をやり、日照りには水くれをしてやった。初めのうちはすくすくと成長した。しかし、猛暑の夏になると葉は縮れ、茎は土色になり、とうとう倒れてしまった。ところが、側溝を隔てたアスファルトの割れ目に、同じ頃に芽を出したコスモスは、時々はお情け程度に水くれをただけだったが、茎が太く、枝ぶりもよく、たくさんのつぼみをつけていた。おかげでその秋は路傍のコスモスの風情を楽しませてもらった。

後になって調べてみると、コスモスは、メキシコが原産地で、荒地に育つ強健な植物であることが分かった。この本性をよく理解もしないで、ただ世話をすればいいと思い込んでいた私の育て方が間違っていた。コスモスにとって十分すぎる肥料や水は、むしろ害になったのだ。人を育てるのも同じで、一人一人の特性や長所、行動の様子、考え方や感じ方などを理解し、その子に合った方法でなければ、その子をその子らしく育てられない。コスモスはこの教育の大原則を改めて教えてくれたと思っている。